

令和4年3月4日(金) 13:00-17:00
(Zoom ウェビナーによるリモート開催)

《開催趣旨》

国際連合教育科学文化機関(UNESCO)は、エンジニアの活動を広く人々に認識してもらい、あわせてSGDsの推進に貢献することをアピールする目的で、世界工学団体連盟(WFEO)の創立日の3月4日を世界エンジニアリングデーとして採択しました。これを受けて、世界各国で記念行事が開催されます。日本工学会では日本学術会議、日本工学アカデミーならびに関係学協会の協力を得て、同日、記念シンポジウムをオンラインにて開催いたします。本シンポジウムでは、持続可能で多様性と包摂性のある社会の発展に貢献する工学や技術者の未来の姿について、カーボンニュートラルや技術者のダイバシティーなど、様々な視点から可能性を探ります。各セッションでは、それぞれのテーマについて、登壇者によるショートスピーチに続いてダイアログ形式で意見交換を行います。工学の専門家だけでなく、多様な分野の皆様と工学の未来について語り合うことを目的とします。

《次第》

開 会 13:00-13:30

開 会 の 辞 : 岸本 喜久雄 日本工学会会長

挨 拶 : 濱口 道成 日本ユネスコ国内委員会会長、国立研究開発法人 科学技術振興機構理事長

挨 拶 : 塚原 健一 日本学術会議 WFEO 分科会委員長

挨 拶 : 嘉門 雅史 日本工学アカデミー理事・会長代理

第一部 13:30-15:00 「技術者の役割・未来」～技術者のダイバシティー～

モデレーター: 山本 誠 東京理科大学 教授

登壇者: 大島 まり 東京大学 教授 大学院情報学環/生産技術研究所、次世代育成オフィス室長

ベンチャー・ジェンチャン 東京農工大学 グローバルイノベーション研究院 教授

塚原 健一 九州大学 教授、日本学術会議 WFEO 分科会委員長

水本 伸子 株式会社 IHI 顧問

山本 佳世子 日刊工業新聞社 論説委員兼編集委員

(休憩 15:00-15:20)

第二部 15:20-16:50 「未来を拓く工学」～カーボンニュートラルへの挑戦～

モデレーター: 高木 真人 日本工学会 理事

登壇者: 有木 和春 三菱マテリアル株式会社 環境・エネルギー事業カンパニー エネルギー事業部 副事業部長

江守 正多 国立研究開発法人国立環境研究所 地球システム領域 副領域長

洲崎 誠 三菱重工エンジニアリング株式会社 執行役員 CTO

三菱重工業株式会社 成長推進室 CCUS ビジネスタスクフォース リーダー

関 正雄 明治大学経営学部特任教授、

損害保険ジャパン株式会社 サステナビリティ推進部シニア アドバイザー

矢部 彰 新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センターフェロー

閉 会 16:50-17:00

閉 会 の 辞 : 須藤 亮 日本工学会副会長

(参加費無料、交流会はありません)

参加のお申込み

<http://www.jfes.or.jp/>



[協賛] 日本工学会会員学協会、賛助会員各社等 (予定)

安全工学会、映像情報メディア学会、化学工学会、可視化情報学会、環境資源工学会、環境システム計測制御学会、軽金属学会、計測自動制御学会、高分子学会、骨材資源工学会、色材協会、資源・素材学会、システム制御情報学会、地盤工学会、照明学会、精密工学会、石油学会、繊維学会、ターボ機械協会、電気化学会、電気学会、電気設備学会、電子情報通信学会、土木学会、砥粒加工学会、日本エネルギー学会、日本応用地質学会、日本音響学会、日本火災学会、日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本金属学会、日本経営工学会、日本原子力学会、日本建築学会、日本顕微鏡学会、日本高圧力技術協会、日本工学教育協会、日本航空宇宙学会、日本ゴム協会、日本コンクリート工学会、日本材料学会、日本磁気学会、日本シミュレーション学会、日本生物工学会、日本接着学会、日本設備管理学会、日本素材物性学会、日本塑性加工学会、日本鋳造工学会、日本トライボロジー学会、日本燃焼学会、日本非破壊検査協会、日本表面真空学会、日本フルードパワーシステム学会、日本冷凍空調学会、日本レオロジー学会、日本ロボット学会、腐食防食学会、粉体粉末冶金協会、レーザー学会、学術著作権協会、日本技術者教育認定機構、日本技術士会、八大学工学系連合会、株式会社 東芝、株式会社 日立製作所、日本感性工学会、日本分光学会、ヒューマンインタフェース学会

[後援] (予定)